

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(6)	グループホーム大和の運営について、令和7年1月13日法人本部より廃止の方向で家族・地域の皆様へ説明会が開かれた。しかし、家族様・地域の皆様全員一致で反対。継続運営して欲しいと要望ある。赤字経営ならば利用者負担金を値上げしてもいいから、存続出来るよう話し合いをもって行きましょう。と多数のご意見をいただいた。	・このことについて、法人として再検討する ・グループホーム大和職員一同も存続を願っているので、早急に職員としてできることを精査し、法人へ提案書を提出する。	・法人・評議会、理事会で運営検討を行う ・グループホーム大和事業所職員として、支出経費節約の再検討をする。(ムダな電気は消す、食材料の購入先検討、土地賃借料金の値下げ交渉を行う)(収入では利用者様・家族様と協議し、家賃・食材料費・水道光熱費等の単価値上げの検討を行っていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。